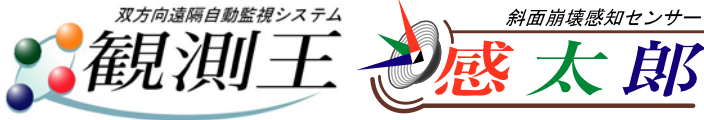


●施工箇所の上方斜面に分布する不安定岩塊の挙動監視



— Point —

- ◆不安定岩塊の挙動監視
- ◆堅硬な岩盤への直接固定設置

導水管の復旧施工箇所の上方斜面には、開口亀裂が発達した不安定な岩塊が分布することをを受け、施工時の重機振動による不安定岩塊の落下が懸念されました。そこで、安全・安心な施工を実現するため、斜面崩壊感知センサー「感太郎」を直接不安定岩塊に固定し、不安定岩塊の挙動をモニタリングしながら、慎重な施工を心掛けました。このように、感太郎は、地中に埋設設置する手法以外にも、アンカーボルトや鉄製プレートを利用して、直接“堅硬な岩盤”や“構造物”にも、固定設置することができるため、多様な活用事例が増えてきています。



監視対象の不安定岩塊



監視対象の不安定岩塊



警報装置



感太郎設置状況



感太郎設置状況(アンカーボルトにて直接固定)